

2026年9月26日

「2026年 中国地方合同ハムの集いin島根」に参加して

JARL鳥取県支部長 角田 勉

9月26日（土） 島根県松江市で開催された、「2026年中国地方合同ハムの集い・in島根」に参加しました。

当日のプログラムは以下の通りです。

日時 2026年9月26日（土） 10:00～15:40

場所 松江テルサ 4F大会議室 （松江市東朝日町478-18）

終日 8 J4ARDF/4公開運用(144・430MHz) ⇒ 受付横
メーカー展示 (ICOM COMET) ジャンク市 (個人?)
松本無線、西日本電子 (WJE) ラジオプラザ青江
総務省 (電子申請等の説明) ⇒ (別室)

10:00～ 開会行事 (受付 9:30～)

午前の部 開会宣言／開会挨拶
歓迎挨拶／来賓祝辞

講演1 講師 日本アマチュア無線連盟 会長 森田 耕司 様
演題「100年の挑を、次の100年の力へ」

記念撮影

12:50～

午後の部 講演2 講師 HAMLOG開発者 浜田 博 様 (JG1MOU)
演題 Turbo HAMLOG と h Q S L について

講演3 講師 中国総合通信局 無線通信部 植野 智與 様
演題 電波利用を巡る取り組みについて

島根県支部 2025年度 事業報告・会計報告
2026年度 事業計画・予算案
島根県支部 現状報告

お楽しみ抽選会

15:40～ 閉会行事

次回開催県（広島県）の開催PR

中国地方合同ハムの集いということで、例年の県支部大会より盛大に開催された。

参加人数は 名簿で105名 集合写真は56名とのことでした。



【来賓祝辞 / 講演 1 (森田 JARL会長)】

森田会長の講演は、JARLの初期から100年の歩みやQSLカード転送の遅延の改善現在取り組んでいる事業や課題についてお聞きできました。

浜田さんの講演は、「Turbo HAMLOG」の立ち上げ秘話や、問題点の検索方法・hQSLの使い方についてお聞きしました。

今回の出席者のほとんどが使っているソフトであり、質問も多くおられ興味を持たれたかたも多いと思われます。

中国総合通信局 植野さんの講演は、植野さんの出身が熊本県ということなので一般的な話の他、熊本地震後の支援についてのお話をお聞きしました。

最後にお楽しみ抽選会がありました。

景品は皆さんにいきなり、目玉景品の抽選の時は大いに盛り上がり閉幕しました。

来る10月18日(日)に開催予定している「鳥取県ハムの集い・支部大会」の運営に活かしていけたらと思います。